

ふくい街角景気速報

(令和8年1月分)

調査期間 令和8年1月20日～27日 (回答率: 90%)

概況

景気の現状判断DIは44.7となり、前月と比べ0.5ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは50.3となり、前月と比べ3.4ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 44.7 (前月比 +0.5)

- 家計動向関連では、前月に比べ 1.4 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 0.5 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 2.5 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

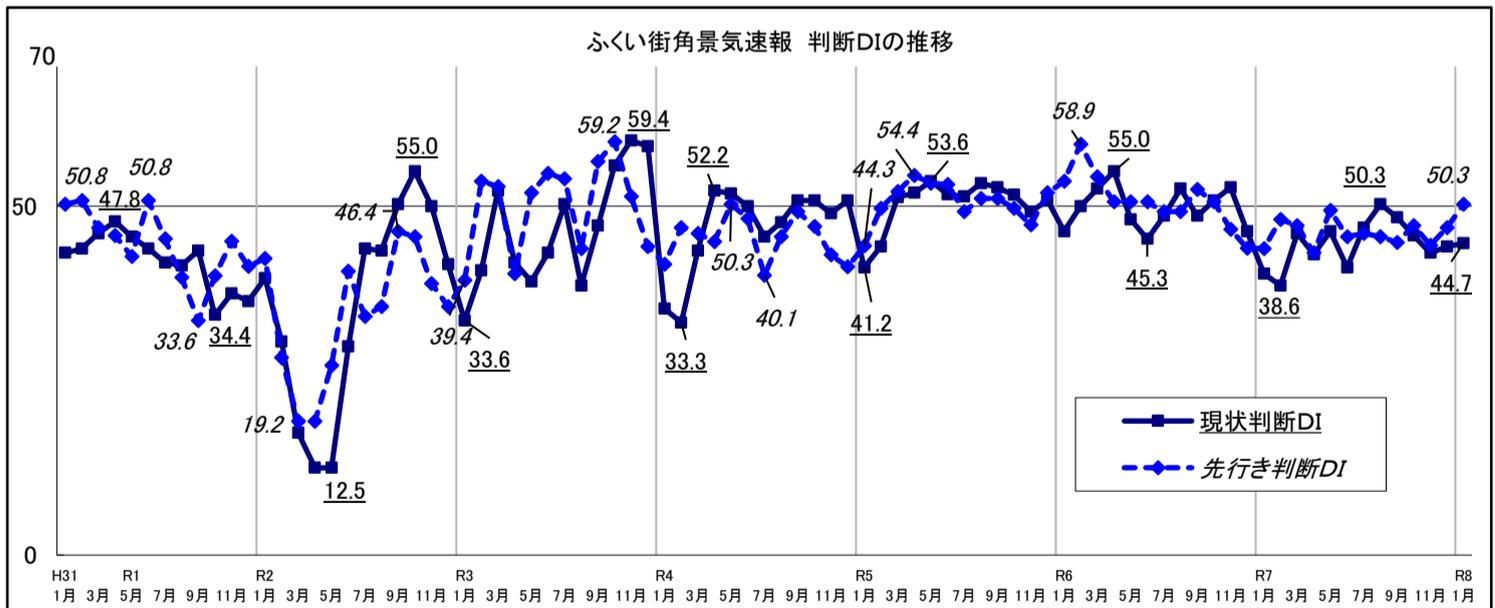
- インフルエンザ等で人出が少なく、正月恒例行事も縮小や取止めになっており、需要が減っているように思う。物価上昇で不要なものにはお金を使わないようにしている様子。(商店街)
- ボーナスの時期ということもあり、定期預金・ファンドなどの申込みが増えている。(銀行等金融関連)
- 商談・受注は一定数を継続している。(一般機械関連)

■景気の先行き判断DI 50.3 (前月比 +3.4)

- 家計動向関連では、前月に比べ 5.0 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 0.5 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 5.2 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 食料品消費税率0%が実現すると食品の購買需要は高まる。切替時に食料品買い控えや仕入れ商品の値引き販売などで、店舗は対応に追われるだろうが、定着以降は今までよりも購買が進むと考えている。(百貨店、SC等)
- 国内状況も含めて不透明な状況が続いており、部分的には好転も見られるが、全体的には平行線を見込んでいる。(繊維関連)
- 選挙を控えており、予測できない。(建設・不動産関連)



<目次>

| | |
|---------------|---------------------|
| 調査の概要 | 1 P |
| 1. 景気の現状判断DI | 2 P |
| 2. 景気の先行き判断DI | 2 P |
| 3. 判断理由 | (1) 景気の現状判断の理由 3 P |
| | (2) 景気の先行き判断の理由 4 P |
| 4. 参考 | (1) 調査対象の構成 5 P |
| | (2) 調査票 6 P |

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

| 地区 | 対象地域 | 調査客体数 | | | |
|----|---------------|-------|------|------|------|
| | | 合計 | 家計動向 | 企業動向 | 雇用情勢 |
| 福井 | 福井市 | 48 | 26 | 17 | 5 |
| 坂井 | 坂井市、あわら市 | 11 | 7 | 3 | 1 |
| 奥越 | 大野市、勝山市 | 8 | 6 | 2 | 0 |
| 丹南 | 鯖江市、越前市とその周辺部 | 13 | 2 | 9 | 2 |
| 嶺南 | 敦賀市、小浜市とその周辺部 | 20 | 11 | 5 | 4 |
| 計 | | 100 | 52 | 36 | 12 |

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

| 評価 | 良くなっている | やや良くなっている | 変わらない | やや悪くなっている | 悪くなっている |
|----|---------|-----------|-------|-----------|---------|
| 点数 | 1 | 0.75 | 0.5 | 0.25 | 0 |

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

| (DI) | 年 月 | R7 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | R8 1 | (前月差) |
|--------|--------|---------|------|------|------|------|---------|-------|
| 合計 | | 50.3 | 48.4 | 45.8 | 43.3 | 44.2 | 44.7 | +0.5 |
| 家計動向関連 | | 48.4 | 47.9 | 41.7 | 43.2 | 43.2 | 44.6 | +1.4 |
| 小売 | | 41.7 | 44.2 | 39.2 | 43.1 | 42.9 | 48.4 | +5.5 |
| 飲食 | | 70.8 | 54.2 | 45.8 | 50.0 | 45.8 | 43.8 | ▲2.0 |
| サービス | | 54.5 | 54.2 | 45.8 | 40.9 | 42.5 | 32.5 | ▲10.0 |
| 企業動向関連 | | 52.3 | 47.7 | 49.2 | 40.0 | 43.6 | 44.1 | +0.5 |
| 製造業 | | 52.2 | 45.8 | 45.5 | 36.0 | 41.0 | 43.0 | +2.0 |
| 非製造業 | | 52.5 | 53.1 | 58.3 | 50.0 | 50.0 | 47.2 | ▲2.8 |
| 雇用関連 | | 52.5 | 52.3 | 54.5 | 54.5 | 50.0 | 47.5 | ▲2.5 |

○回答別構成比

| | 年 月 | R7 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | R8 1 | (前月差) |
|-----------|--------|---------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|
| 良くなっている | | 2.2% | 2.2% | 1.1% | 0.0% | 2.2% | 2.2% | +0.0 |
| やや良くなっている | | 18.9% | 14.3% | 17.8% | 13.3% | 12.2% | 11.1% | ▲1.1 |
| 変わらない | | 57.8% | 60.4% | 47.8% | 57.8% | 51.1% | 55.6% | +4.5 |
| やや悪くなっている | | 20.0% | 20.9% | 30.0% | 17.8% | 28.9% | 25.6% | ▲3.3 |
| 悪くなっている | | 1.1% | 2.2% | 3.3% | 11.1% | 5.6% | 5.6% | +0.0 |

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

| (DI) | 年 月 | R7 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | R8 1 | (前月差) |
|--------|--------|---------|------|------|------|------|---------|-------|
| 合計 | | 45.6 | 44.8 | 47.2 | 44.4 | 46.9 | 50.3 | +3.4 |
| 家計動向関連 | | 44.1 | 45.3 | 45.8 | 46.6 | 48.3 | 53.3 | +5.0 |
| 小売 | | 42.5 | 45.8 | 50.0 | 49.1 | 49.1 | 51.6 | +2.5 |
| 飲食 | | 41.7 | 37.5 | 41.7 | 43.8 | 45.8 | 62.5 | +16.7 |
| サービス | | 50.0 | 47.9 | 37.5 | 40.9 | 47.5 | 55.0 | +7.5 |
| 企業動向関連 | | 47.0 | 41.4 | 48.4 | 39.3 | 43.6 | 44.1 | +0.5 |
| 製造業 | | 47.8 | 39.6 | 46.6 | 37.0 | 40.0 | 42.0 | +2.0 |
| 非製造業 | | 45.0 | 46.9 | 52.8 | 45.0 | 52.5 | 50.0 | ▲2.5 |
| 雇用関連 | | 47.5 | 52.3 | 50.0 | 52.3 | 52.3 | 57.5 | +5.2 |

○回答別構成比

| | 年 月 | R7 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | R8 1 | (前月差) |
|--------|--------|---------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|
| 良くなる | | 1.1% | 0.0% | 2.2% | 0.0% | 1.1% | 2.2% | +1.1 |
| やや良くなる | | 11.1% | 19.8% | 15.6% | 18.9% | 18.9% | 18.9% | +0.0 |
| 変わらない | | 61.1% | 46.2% | 55.6% | 51.1% | 53.3% | 58.9% | +5.6 |
| やや悪くなる | | 22.2% | 27.4% | 22.2% | 18.9% | 20.0% | 17.8% | ▲2.2 |
| 悪くなる | | 4.4% | 6.6% | 4.4% | 11.1% | 6.7% | 2.2% | ▲4.5 |

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

| 現状 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 | |
|------------|------------|----------|-----------------|--|--|
| ②やや良くなっている | 家計 動向 | 福井 | 商店街 | お買物券の販売が行われたため、一定の消費が見込める。 | |
| | | 福井 | 百貨店、SC等 | グロサリーが好調に推移している。物価高騰はあるが、必需品やお買物券発売に合わせ、生活応援セールやギフト処分などを実施したことも好調要因。ただ、価格にはシビアである。 | |
| | | 坂井 | スーパー | 年末年始の当社および他社さんの売場状況を見ると、寿司、精肉など高級・高額商品に対するお客様の反応が良い状況であった。 | |
| | 企業 動向 | 福井 | 銀行等金融関連 | ボーナスの時期ということもあり、定期預金・ファンドなどの申込みが増えている。 | |
| ③変わらない | 家計 動向 | 嶺南 | 商店街 | インフルエンザ等で人出が少なく、正月恒例行事も縮小や取止めになっており、需要が減っているように思う。物価上昇で不要なものにはお金を使わないようにしている様子。 | |
| | | 奥越 | 一般小売店 | マイナス傾向から少し良くなってきているように感じる。 | |
| | | 福井 | 百貨店、SC等 | 株価上昇に伴い、高額品を中心に「投資」に結びつく商材への価値が高まり、一般商材へ目が向いていないが、「空気清浄機」など新たな取組に対する顧客の注目度は高い。気候、ギフト商材等は引き続き注視が必要。 | |
| | | 嶺南 | スーパー | 1月は元々、正月を過ぎると財布の紐が固くなるので一概には言えないが、特に変化は感じていない。 | |
| | | 坂井 | 観光物産関係 | 自社の閑散期かつ雪の影響もあり商品の動きが悪い。 | |
| | | 福井 | サービス業関連 | 物価は上がった。金利も上がった。表面上の売上は上がっても、経費も増えている。 | |
| | | 企業 動向 | 坂井 | 繊維関連 | 円安や世界情勢も不安定で、どちらとも言えない状況が続いている。 |
| | 福井 | | 一般機械関連 | 商談・受注は一定数を継続している。 | |
| | 奥越 | | 電気機械関連 | 生産数量が横ばいであるため。 | |
| | 福井 | | 化学・プラスチック 関連 | 受注状況に変化がないため。 | |
| | 嶺南 | | 商社 | 個人消費に遅れがみられる。 | |
| | 福井 | | 建設・不動産関連 | 年末年始をはさみ、停滞中。 | |
| | 福井 | | 運輸関連 | 企業間物流の物量は増加していない。 | |
| | 雇用 | 坂井 | 自治体労働政策担 当課 | 物価上昇に賃金が追いつかず、節約を意識しているように思う。 | |
| | | 嶺南 | 学校就職担当者 | 人手不足により売り手市場の状況は続いているが、物価上昇やコスト増の影響もあり、景気がよくなったという実感はない。 | |
| | ④やや悪くなっている | 家計 動向 | 福井 | 百貨店、SC等 | 今季は気温低下が早く、11～12月初めにかけて重衣料の動きがあった。一方、マフラー・手袋等の防寒雑貨は、ギフト需要も少なく、低気温にもかかわらず大苦戦。商品の単価上昇で、優先順位をつけて1点に絞られた可能性あり。 |
| | | | 奥越 | 百貨店、SC等 | 売上、客数ともダウン。雪があまり無く、足元が悪くない福井方面等に流れる客が、通常の冬より多いと思われる。一方で、降雪による客の需要もあるので、ある程度の雪は必要。 |
| | | | 嶺南 | 飲食関連 | 2、3ヶ月前と変わらず、少しずつ低下しているように思う。雪の影響もあるけれど、冬の1～2月は特に客足も少なくなる。 |
| 企業 動向 | | 丹南 | 電気機械関連 | 政治状況等、先行きの不透明感が大きくなっていることと、原材料等の物価は上がり続けていることなどから、現時点では景気にはマイナスの影響がある状況と感じる。 | |
| | | 嶺南 | 食料品製造関連 | 原料価格の高騰や人件費の増加。 | |
| | | 丹南 | 建設・不動産関連 | 閑散期に入ったため。 | |
| ⑤悪くなっている | 家計 動向 | 福井 | 観光関係 | 年始明けの平日需要が特に落ち込み、能登地震時に匹敵する低調さ。週末もレジャー需要が鈍く、非常に厳しい状況。中国からの流入もストップし、3月までは見通しがつかない。飲食においても、新年会等の需要はあるが規模縮小が相次ぎ厳しい状況。 | |
| | 企業 動向 | 福井 | 眼鏡関連 | 食料品の値上がりで、メガネには消費が回って来ないようである。 | |

(2) 景気の先行き判断の理由

| 現状 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 |
|------------|---------|-------------------------------|-------------|--|
| ①良くなっている | 家計動向 | 福井 | 百貨店、SC等 | 食料品消費税率0%が実現すると食品の購買需要は高まる。切替時に食料品買い控えや仕入れ商品の値引き販売などで、店舗は対応に追われるだろうが、定着以降は今までよりも購買が進むと考えている。 |
| ②やや良くなっている | 家計動向 | 坂井 | 観光物産関係 | 3～4月は春休みや企業の人事異動などがあるので、商品に動いてもらいたいと思っている。 |
| | | 嶺南 | 飲食関連 | 春になり人が動く時期に入るため。 |
| | | 福井 | 観光関係 | 冬が終わると例年人流が回復する。今のところ予約状況も順調ではあるが、2月の衆議院選挙により政治的動向が変わってくると、消費傾向が下落する可能性もある。また、消費税の動向によっては、外食産業に大きな影響が出る可能性もあるため、先行き不透明感が増している。 |
| | | 福井 | 観光関係 | 企業を中心に動きが出てきている。 |
| | 企業動向 | 福井 | 鉄鋼関連 | ガソリン価格や物価の高騰がこれ以上進まないを期待しているため。 |
| | | 福井 | 運輸関連 | 運賃改定効果、ガソリンの暫定税率廃止で収益向上が見込まれる。 |
| | 雇用 | 丹南 | 自治体労働政策担当課 | 国から地方自治体に対し経済対策として交付金も配当され、各自治体が事業者支援策を講じるため、景気は上向くと思われる。 |
| ③変わらない | 家計動向 | 奥越 | 一般小売店 | 底値の景気が少し上向いてきているように感じる。 |
| | | 福井 | 百貨店、SC等 | 衣料や装身具関連は、単価上昇に加え、必需性も食品等より低く、低単価商材を拡大しても苦戦が見込まれる。新生活・春旅行等による需要拡大を期待するが、単発的な需要で終わり継続の期待は低い。当面低い現状が続くとみている。 |
| | | 福井 | 百貨店、SC等 | 食品消費税率0%の行方がどうなるか分からないが効果はありそう。ただ、ここ何年も2割以上の値上げをしているため、消費者はどう考えるのか。外食産業は厳しいと思う。 |
| | | 嶺南 | スーパー | 食品の消費税が廃止になるという話はもう少し先になりそうであるし、直売所は生鮮品の扱いが主であるため、買い控えも影響なさそう。 |
| | | 福井 | サービス業関連 | 衆院選次第である。 |
| | | 嶺南 | 観光関係 | 好調に推移している中で、今後の先行予約も好調で、特に4月は上向きが期待できそう。 |
| | 企業動向 | 坂井 | 繊維関連 | 国内状況も含めて不透明な状況が続いており、部分的には好転も見られるが、全体的には平行線を見込んでいる。 |
| | | 福井 | 一般機械関連 | 建設機械部品製造業としての景気は、国内向けと、輸出向けの東南アジア等で、景気減速と在庫調整による受注減少がしばらく続く見通し。 |
| | | 奥越 | 電気機械関連 | 受注数量が横ばいのため。 |
| | | 福井 | 化学・プラスチック関連 | 受注予測・販売見込み量に特段の変化が見られないため。 |
| | | 福井 | 銀行等金融関連 | 高市政権となり長期金利上昇局面が到来。今後の展開を注視したい。 |
| | | 福井 | 建設・不動産関連 | 選挙を控えており、予測できない。 |
| | 雇用 | 福井 | ジョブカフェ担当者 | 11月調査では有効求人倍率が微かに上昇したが、微々たる変化で、依然として求人が求職を大幅に上回っており、県内の人材不足は深刻。今後も好転するとは考えにくく、景況感としては変わらず続いていくと思われる。 |
| ④やや悪くなっている | 家計動向 | 坂井 | スーパー | ハレの日である年末年始は財布の紐が緩んだと感じるが、日常に戻ると引き続き節約志向が高まると思われる。 |
| | 企業動向 | 福井 | 眼鏡関連 | 良くなる気配が無い。 |
| | | 嶺南 | 食料品製造関連 | 原料食材の価格の高騰等のため。 |
| 嶺南 | その他製造関連 | 年度末に出る補正予算での公共工事発注も少ない見込みのため。 | | |
| ⑤悪くなっている | 企業動向 | 福井 | 繊維関連 | アパレルの企画の話がなかなか出てこない。 |
| | | 丹南 | 電気機械関連 | 今後も物価等がどんどん高騰すると思われるが、価格転嫁等が全て追いつくとは思えない。価格転嫁できたとしても販売数量が落ちる懸念があることなどを考えると、景気に対してよい材料が見当たらない。 |

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

| 調査対象 | | 人数 |
|--------------------|-------------------|-----|
| 家計動向関連 | | 52 |
| 商店街、小売店 | | |
| | 商店街関係者 | 5 |
| | 小売店経営者・従業員 | 7 |
| 百貨店、SC等 | | |
| | 店長・売場主任 | 10 |
| スーパー | | |
| | 店長・従業員 | 5 |
| 家電販売店 | | |
| | 経営者・店長・従業員 | 2 |
| コンビニエンスストア | | |
| | 店長・従業員 | 2 |
| 観光物産関係 | | |
| | 売場責任者 | 3 |
| 飲食関連 | | |
| | レストラン等経営者・店長・スタッフ | 4 |
| | 居酒屋等経営者・店長・スタッフ | 2 |
| その他サービス関連 | | |
| | サービス業経営者・従業員 | 4 |
| 観光関係 | | |
| | 旅館関係者 | 2 |
| | ビジネスホテル関係者 | 2 |
| | 観光・レジャー施設関係者 | 1 |
| | 旅行代理店経営者・従業員等 | 2 |
| | タクシー運転手 | 1 |
| 企業動向関連 | | 36 |
| 製造業経営者・従業員 | | |
| | 繊維工業 | 4 |
| | 眼鏡工業 | 3 |
| | 一般機械工業 | 3 |
| | 電気機械工業 | 3 |
| | 化学・プラスチック工業 | 3 |
| | 鉄鋼業 | 2 |
| | 伝統工芸 | 2 |
| | 商社 | 2 |
| | 食料品製造業 | 2 |
| | その他製造関連 | 2 |
| 非製造業経営者・従業員 | | |
| | IT関連 | 2 |
| | 金融機関 | 2 |
| | 建設・不動産 | 3 |
| | 運輸 | 3 |
| 雇用関連 | | 12 |
| | 自治体労働政策担当課 | 2 |
| | 労働相談員 | 2 |
| | 学校就職担当者 | 3 |
| | ジョブステーション担当者 | 2 |
| | 人材派遣会社 | 1 |
| | 就職情報誌編集者 | 2 |
| 計 | | 100 |

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および役職等)

(記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)